



結婚・子育てを支援するとともに、女性の活躍と
社会参画を促進
主担当部局：こども・女性局



戸外で元気に遊ぶ子どもたち（片岡の里保育園）



子育て女性のための就職相談窓口（エルトピア奈良）

目指す姿

安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを推進し、次世代を担う子どもの健やかな育ちを実現させます。また、女性の持つ意欲や能力などが活かされることで男女がともに支える暮らしやすい奈良県、多様性と活力に富んだ奈良県をつくります。



●平成31年度までに、結婚を希望する若者を増やすとともに、結婚の希望実現率を

80%
に高めます。

（平成25年：76.8%）

●平成31年度までに、夫婦の「理想の子ども数」に対する「実際の子ども数」の割合を

95%
に高めます。

（平成25年：89.7%）

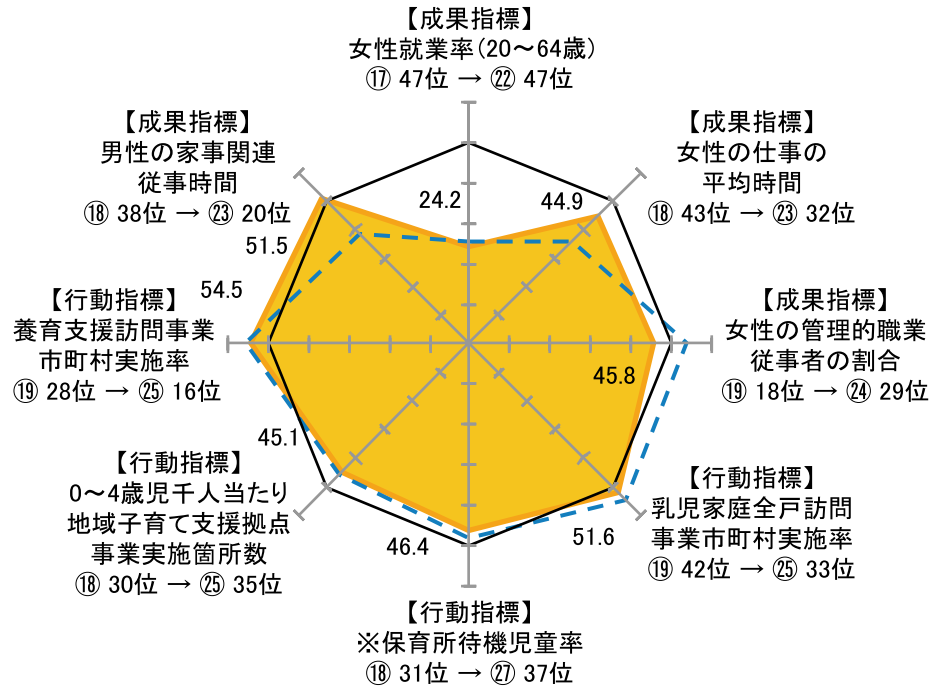
●平成32年中に、女性の就業率（20～64歳）の

全国平均
を目指します。

（平成22年：奈良県56.5%、
全国平均64.4%）

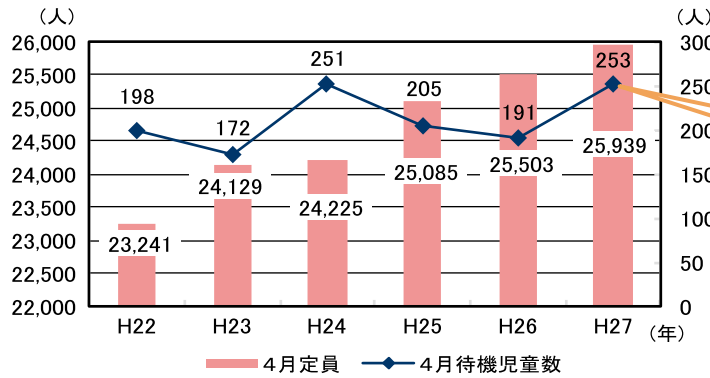
分析

■ 主な指標



※は数値の低いものが上位になる指標です。

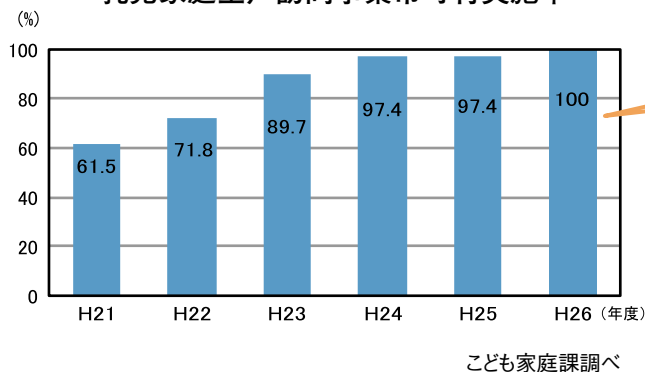
保育所等定員と待機児童数の推移



定員数は増えていますが、新たな保育ニーズが発生したことなどにより、待機児童数が前年よりも増加しました。

※定員の推移は、整備以外の増員や子育て支援課調べ
統廃合による減員も含む。
※保育所等には、保育所、認定こども園
(保育認定子どもに係る部分のみ)、
地域型保育事業を含む。

乳児家庭全戸訪問事業市町村実施率



アクションプランに基づく取り組みが進み、平成26年度に100%実施されました。

戦略1

結婚の希望の実現を図り、次代の親を育成します。

主担当課：こども・女性局 女性活躍推進課

戦略目標

- ▶平成31年度までに、**いずれは結婚しようとする未婚者(18～34歳)の割合を90.0%以上とします。**(平成25年度：72.5%)
- ▶平成31年度までに、**子育てに心理的・精神的な不安・負担を強く感じている母親の割合を10.0%以下にします。**(平成25年度：13.3%)

取り組み

結婚・子育て応援の気運醸成

地域における結婚支援活動の推進

地域における子育て支援活動の推進

次代の親の育成

市町村における子育て支援の充実



子どもスマイルキャンペーン (イオンモール大和郡山)



若者のライフデザイン形成を支援するための幼児とのふれあい体験 (奈良学園大学奈良文化女子短期大学部)

工程表

| 項目 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------------------|---------------------------|--|--------|--------|
| 結婚・子育て応援の気運醸成 | | | | |
| ◎子育て応援の県民運動の展開 | 子育て応援キャンペーン | 子育て応援イベント開催 | | |
| 地域における結婚支援活動の推進 | | | | |
| ◎若者の「出会いの機会」の普及 | | 「なら結婚応援団」主催イベント等の広報 地域・職場における「出会いイベント」の普及 | | |
| 地域における子育て支援活動の推進 | | | | |
| ◎子育て支援パスポートの拡充 | 「なら子育て応援団」登録・利用の普及 | 「なら子育て応援団」全国共通利用 | | |
| 次代の親の育成 | | | | |
| ◎ライフデザイン形成への支援 | 「ライフデザインセミナー」等の開催 | 「ライフプラン形成出前講座」の開催 | | |
| ◎妊娠・出産に関する正確な知識の普及 | リーフレット作成・大学生・養護教員への健康教育実施 | 高校生等若者への健康教育の実施 | | |
| 市町村における子育て支援の充実 | | | | |
| ◎子育てひろば等の普及・充実 | | 子育て支援プログラムの普及 地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の普及・充実に向けた研修 | | |

戦略2

子育てを支援し、子どもの健やかな育ちを実現させます。

主担当課：こども・女性局 子育て支援課

戦略目標

- ▶ 平成31年度までに、子育てに**心理的・精神的な不安・負担を強く感じている母親の割合を10.0%以下**にします。(平成25年度：13.3%)
- ▶ 奈良県児童虐待防止アクションプランを実行することで、平成31年度までに、増加を続ける**県の児童虐待相談対応件数を減少**に転じさせます。(平成26年度：1,567件)
- ▶ 平成31年度までに、**ひとり親家庭の子どもの大学などへの進学率を65.0%**にします。(平成26年度：58.2%)

取り組み

幼児期の学校教育・保育及び地域の子育て支援における量的拡充と質の向上及び人材確保と資質の向上

経済的困難等を抱える子どもの安心・安全な居場所づくり

「放課後子ども総合プラン」の推進

虐待の予防と早期の対応

虐待を受けた子どものケアと家庭への支援

経済的困難等を抱える子どもの学力向上、困難を「生きる力」の育成



オレンジリボンキャンペーン
(イオンモール大和郡山)

工程表

| 項目 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--|--------------|----------------------------|--------|--------|
| 幼児期の学校教育・保育及び地域の子育て支援における量的拡充と質の向上及び人材確保と資質の向上 | | | | |
| ◎保育所・認定こども園整備の推進 | | 民間施設創設・増改築等に対する支援 | | |
| ◎延長保育・病児・病後児保育等ニーズに対応した保育の実施 | | 多様な保育の実施に対する支援 | | |
| ◎保育士人材バンクの設置・運営 | | 求人求職マッチング・就職フェア・再就職支援研修 | | |
| ◎保育士のキャリアデザイン形成への支援 | | 保育士キャリアアップ研修及びキャリア認定 | | |
| ◎子育て支援員等の養成 | | 子育て支援員・放課後児童支援員・保育教諭初任者等研修 | | |
| 「放課後子ども総合プラン」の推進 | | | | |
| ◎放課後児童クラブの設置・運営支援 | | 放課後児童クラブの施設整備・運営に対する支援 | | |
| 虐待の予防と早期の対応 | | | | |
| ◎アウトリーチ型子育て家庭支援の推進 | プログラムの作成 | 効果・検証、プログラムの普及 | | |
| 虐待を受けた子どものケアと家庭への支援 | | | | |
| ◎家庭的養護の推進 | 計画の策定 | 家庭的養護の推進 | | |
| ◎施設等退所児童のアフターケア体制の充実 | アフターケアの実施 | 継続実施・内容充実 | | |
| 経済的困難等を抱える子どもの学力の向上、困難を「生きる力」の育成 | | | | |
| ◎学習ボランティアによる学習支援と心のケア | 学習支援・心のケアの実施 | 拡充・強化 | | |
| ◎施設等退所児童への自立支援 | | 生活資金・住宅資金等の貸付 | | |
| 経済的困難等を抱える子どもの安心・安全な居場所づくり | | | | |
| ◎子どもの居場所づくり | | 実態調査 | 居場所の設置 | 拡充 |

戦略3

女性の希望をかなえ、活躍を推進します。

主担当課：こども・女性局 女性活躍推進課

戦略目標

- ▶平成32年中に、全国平均と比べて落ち込みが大きい、子育て世代である**35歳から39歳の女性の就業率の全国平均**を目指します。
(平成22年：奈良県56.2%、全国平均64.2%)
- ▶平成28年度までに、「**奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業**」登録企業数を**110企業**にします。(平成27年10月末現在：97企業登録)

取り組み

男女とも意識・考えを変える取り組みの推進(マインド)

女性の活躍の場の拡大(フィールド)

女性のスキル・能力の向上(スキル)

女性の健康、生活環境等の改善(ライフ)



官民合同のキャリアアップセミナー(自治研修所)

工程表

| 項目 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------------------------|--------|--|--------|--------|
| 男女とも意識・考えを変える取り組みの推進(マインド) | | | | |
| ◎女性の輝き・活躍促進に向けた奈良県計画等の策定・意識醸造 | 計画等の策定 | | 検証・見直し | |
| | | 啓発イベント等の開催 | | |
| ◎女性の輝き・活躍促進に係る情報発信 | | ジャーナルの発行等による啓発、情報発信拠点の魅力向上 生涯学習講座開催、文化の発信・おもてなしの場での活躍支援 | | |
| 女性の活躍の場の拡大(フィールド) | | | | |
| ◎「子育て女性就職相談窓口」の運営 | | 相談・情報提供の実施、各種セミナーの開催 | | |
| ◎働く女性を対象とした講座の開催・相談の実施 | | キャリアアップセミナー等各講座の開催・相談の実施 | | |
| ◎事業所に対するワーク・ライフ・バランス推進支援 | | 事業所に対する啓発推進、事業所の取り組みへの支援 | | |
| 女性のスキル・能力の向上(スキル) | | | | |
| ◎女性の起業、女性起業家・経営者に対する支援 | | 女性起業家の養成、セミナーの開催、相談の実施、ネットワークづくり、情報発信 | | |
| ◎翻訳者の人材養成・活躍推進 | | 講座の開催、講座修了者のフォローアップ | | |
| | | 女性翻訳者の活躍推進のため就労の機会提供等の支援 | | |
| ◎地域の文化力向上に向けた女性人材の育成 | | 生涯学習講座開催、文化の発信・おもてなしの場での活躍支援 | | |
| 女性の健康、生活環境等の改善(ライフ) | | | | |
| ◎DV・デートDV防止に関する啓発、研修の充実 | | DV防止フォーラム等の開催 | | |

これまでの成果

181名を対象に、**子育て支援員研修**（平成27年12月15日現在）を実施しました。

平成26年7月に「**奈良県保育士人材バンク**」を**開設**し、平成27年12月までに、**125名**の**保育所等への就職**が**決定**しました。

★民間保育所などの新設・増改築の支援に取り組み、**保育所定員**が前年度と比較して**436人増加**しました。（新設・増改築以外による定員増分を含む）（平成26年4月1日：25,503名→平成27年4月1日：25,939名）

市町村職員等を対象に**家庭訪問員の養成講習会**を**開催**し、地域における**アウトリーチ型子育て支援の充実・強化**を図りました。（平成26年度：106名参加）

「**子育て女性就職相談窓口**」の開設（平成23年6月）から平成27年12月までに、**257名**の**就職**が**決定**しました。

主な指標の動き

■よくなっている指標

女性就業率 (20～64歳)

53.0%

（平成17年度 全国47位）



56.5%

（平成22年度 全国47位）

依然全国最下位であるものの、30～34歳の就業率が上昇したことなどにより、56.5%に上昇しました。

男性の家事関連従事時間

36分

（平成18年度 全国38位）



44分

（平成23年度 全国20位）

男性の家事参加が進んでおり、家事関連従事時間、順位ともに、上昇しました。

女性の仕事の平均時間

280分

（平成18年度 全国43位）



290分

（平成23年度 全国32位）

全国平均の時間は減少していますが、奈良県では時間・順位とも、上昇しました。

女性の管理的職業従事者の割合

11.3%

（平成19年度 全国18位）



12.1%

（平成24年度 全国29位）

順位は下がっていますが、管理的職業従事者の割合は上昇しました。